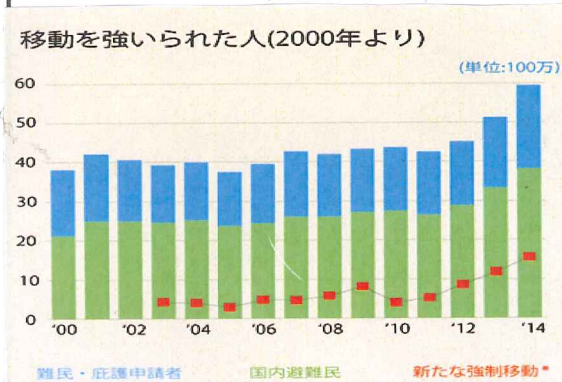


StepUp JAPAN

今国連で
すべきこと!

作成者
河原 慎太郎
真子

難民問題



難民には二つの問題点がある。一つ目は難民が起らないようにすることだ。世界中で5950万人が、内戦や治安悪化などによって故郷を追われ

UNHCR JAPANから引用
生んでいる。二つ目は難民を受け入れる社会の問題である。ここにも

強制的に移動しなければならぬ状況に置かれている。2014年末、シリア(388万人)がアフガニスタンを抜いて最多となった。アフガニスタン(259万人)、ソマリア(111万人)、

イギリスの難民受け入れ問題に対しては、脱など多くの混乱を引き起こした。

人権の尊重の問題がある。E.U. 諸国では難民を受け入れ社会との摩擦が続いている。例えばフランスのカレーでは、難民キャンプの強制撤去、



UNHCR JAPANから引用
この4点を日本の行動を4つ提案したい。

これが日本の役割だ

④ 加盟国への日本の国際理解、人権教育を公め、世界の人権尊重の世論を作る。

全人類の基本的人権の尊重
をめぐすことだ



防衛省HPから引用

国連は、世界の平和と安全のために活動。国連は、世界の平和と安全のために活動。国連は、世界の平和と安全のために活動。

成果は、
70年

国際
連合

人権を守る 国連の活動	
毎年12月10日 世界人権デー	2015年 国際土壌年
1971年 人権宣言と国際人権法	2003~12年 国連議会の10年
1975年 国際婦人年	2005~15年 「命のための水」国際10年
1979年 国際児童年	2014~24年 すべての人々のための持続可能なエネルギー
2013年 国際キヌア年	2015~24年 アフリカ系の人々のための

今こそ出番だ!
日本流の教育システム
を世界に!

難民問題を解決するには、国連の基本的人権の尊重の目標に沿って、日本の人権教育を広めることだ。日本の教育水準は高い。その中で特に、世界で誇れるのは、人権教育で、日本人は幼い頃から男女障がい者、民族、同和問題の解消に向け教育を受け、よいこととしていけなことをし、かりと教えられる。これが日本の世論となっている。

人道的な国際救援活動	
期 間	難民救援活動
1994年 9月~12月	ルワンダ
1999年11月~ 2000年2月	東ティモール
2001年 10月	アフガン
2003年 3月~4月	イラク
2003年 7月~8月	イラク被災